# 全国高等学校ビジネスアイディア甲子園



## 第15回 全国高等学校ビジネスアイディア甲子園

# 自由な発想 日本の力に

高校生が自由な発想で新製品や新しいサービスのアイデアを競う「第15回全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」の最終審査と表彰式が昨年12月17日、東大阪市の大阪商業大学であり、グランプリ1件、準グランプリ2件、審査員特別賞3件が選ばれた。記念講演では、江崎グリコグループ広報部の岡本浩之部長とキャリアサポートグループの相川昌也グループ長が「挑戦し続けるグリコの創意工夫」と題して講演した。【藤原規洋】

### あいさつ



大阪商業大学 谷岡一郎学長

**チャレンジ 誰でもできる**

最終審査に残った人は、残っただけで優勝と同じ価値があると思ってください。惜しくも落ちた作品の中にも、もしかしたらすごいものが眠っているかもしれません。ビジネスアイディア甲子園は、アイデアと知識とちょっとした工夫があれば誰でもチャレンジできます。新しいことに取り組む力こそ、日本を支える源になります。その意味で、中小企業の町、東大阪から発信できることもうれしいことです。来年度もサプライズを楽しみに待っています。

### 164校8483件の応募の中から

ビジネスアイディア甲子園は、「世に役立つ人物の養成」を建学の理念とする同大学が、社会の変化に対応し、自立した人材育成の場として2002年に創設。今回は164校から5884件の応募があり、アイデアの概要を思いついたきっかけ、従来品との違いなどを記した応募書類をもとに書類選考を重ね、6件が残った。

最終審査ではそれぞれの考案者が5分間のプレゼンテーションを行い、新規性や着眼点、実現可能性、市場性とともに発想力なども総合評価して10人の審査員が審査した。

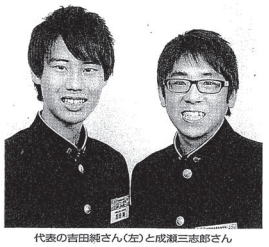
審査員は、在学生を対象に行う「大阪大ビジネス・アイディアコンテスト」を行ってきた経験などを生かし、学生10人が担当した。

### グランプリ

## 実験、プレゼンやり切った

**「キャッチリトリ」**

愛知県立豊橋工業高校3年
グループ名「じょろーん」



代表の吉田純さん（左）と成瀬三志郎さん

ちりとりでごみを取ろうとしても細かいちりが取り切れない――掃除当番をしていた時のそんな経験から、取り残さないちりとりの考案に取り組んだ。

まず観察の結果、原因は床とちりとりの先端の間に隙間ができるためと判断。通常、ごみをとる時は取っ手を少し上げて床との間に角度をつけるが、最適角度は24度と割り出した。先端に薄いアルミ板を貼って凹形や凸形、波形などさまざまな形状で実験を繰り返した。

その結果、内側に湾曲した形状が、傾斜角24度を維持できるうえ、両側からごぼれないため、最も取りこぼしが少ないことが分かった。さらに、プラスチック製のちりとりは射出成形で作られているため、型を作って生産すれば安く大量に作れる、製造コストにまで言及した。

成瀬さんは「実験もプレゼンも切った」と満足そう。吉田さんは「昨年は先輩がグランプリを取っており、連覇すると宣言していたのでホッとしました」と笑顔を見せた。

### 審査委員長講評

大阪商業大学起業教育委員会 柴田孝委員長

**見過ごされがちな点 掘り下げて**



最終審査作品は、生活シーンに密着し、見過ごされがちな点を掘り下げた作品が多かった。プレゼンもよく準備されていた。グランプリのキャッチリトリは真面目に考えたのが面白い。どうすれば課題をクリアできるかを粘り強く考えたことがよく分かった。準グランプリの2点も試作を重ねて実用化に結びつけた点が良かった。ビジネスアイディア甲子園はコトやサービスも対象にしており、今後、こうしたジャンルの作品も出品されることを期待したい。

### 準グランプリ

## ニュースきっかけに思いつき

**「やわらかプラグ」**

広尾学園高校（東京）1年
白川和希さん



問題意識を持ったきっかけは、「コンセントに差し込みっぱなしのプラグにほこりがたまり、トラッキング現象によって発火、火事につながるというニュースを見たこと。自宅を調べるとコンセントが20カ所もあるにも。

プラグを差し込んだ時にコンセントとプラグの間に隙間ができればほこりは起きないと思いついて考案した。

軟らかくて低反発な素材でプラグのカバーを作り、カバーを大きくすることで、しっかり差し込んだ時に軟らかい素材がコンセントごと壁に密着し、ほこりが入るのを防ぐ構造。

白川さんは「応募学校の雰囲気でした。アイデアはすぐ思いついたけど、すごく緊張して、準グランプリを取れるとは思いませんでした」と話した。

**「棚付き買い物カゴ」**

富山県立富山北部高校2年
古瀬愛さん



## 母と協力して試作たくさん

スーパーで陳列順に品物を買い物かごに入れていくと、最後に並んでいるのが飲み物。重いペットボトルを上に置くと、軟らかい野菜やパンが潰れてしまう、入れ直すのも面倒――そこで考えたのが、取り出し式の棚をかごにセットすることだった。

アクリル板をかごの幅の狭い方の外側に合う下げるだけ。ペットボトルを乗せる時は、かごとの接点を基点に回転させる。ストッパーを付ければ板が浮いた状態で止まり、別の商品にボトルの重量がかかることはなく、アクリル板に折り返し付けておけばボールがぐらつかない。

「母にも協力してもらって、試作品をたくさんもらいました。アクリル板をいかに強くするかを一番考えました」と古瀬さん。

## 創業者に習う着眼点 今も



江崎グリコグループ広報部 岡本浩之部長

「グリコ」が生まれたきっかけは、創業者の江崎利一が地元佐賀の酒の販売店を訪れるのを見たことです。煮詰めるとべたべたし、グリコーゲンが高濃度で存在することを確認。腸チフスにかかった長男にグリコーゲンのエキスを飲ませたら回復したことから、お菓子に入れることを考えました。

商品化に際しては、その頃お菓子の名前だったキャラメルと差別化するため、箱を振って、今も続くゴールインマークを付け、形もハート形にしました。「一口300メートル」のキャッチフレーズも斬新でした。1922年に大阪に出てきてからおもちゃを付けるなど工夫を続け、これまでの生産品は500個にのぼります。



江崎グリコ キャリアサポートグループ 相川昌也グループ長

◇

江崎グリコは置き薬という新しいコンセプトの「おフィス グリコ」を売りだし、大きな柱に育っています。会社の事務所にお菓子を入れた専用ボックスを置いてもらい、食べた分だけ代金を箱にいれてもらうシステムです。社内の強い反対の声を入念なリサーチと準備で押し切って始めたのですが、30～40代の新しいことをやろうとしたら、人に対して熱くなれ、働きがいを感じ甘えなくなります。こういう人が増えれば組織を巻き込む力になります。困難に直面したらくじけない精神に育ちます。オフィスグループはそうした取り組みで、第1回日本サービス大賞優秀賞を受賞しました。

新しい顧客層を掘り起こし、今回収率は95%のぼります。

### お菓子使うプログラミング学習開発

江崎グリコは、ポッキーやビスコなどのお菓子を使って、プログラミングを学べる小学校低学年向けのスマートフォン用アプリ「グリコード」を開発。表彰式後の交流会で、岡本さんらが実演した。総務省が推進する「プログラミング教育実施モデル実証事業」に選定され、小学校でグリコードを活用した授業を展開する予定。

### 学校賞

**国際派リーダー育成の一環に**

兵庫県立伊丹高校 佐藤司教諭

昨年度、文部科学省のスーパーグローバルハイスクールの指定を受け、グローバルビジネスリーダーの育成に取り組んでいます。その一環として、今回初めて1年生の320人全員が応募しました。生徒にとってはビジネスを考えるのは難しかったと思います。グランプリを受賞した作品はポイントが明確で十分検証しており、素晴らしかった。次回以降も応募したいと思います。

### 審査員特別賞

大阪府立登美丘高校1年、米田悠人さん「グラウンドの整地用機械」▽岡山県立倉敷商業高校1年、宮田幸佳さん「シャバシャバ瞳たく機」▽徳島県立辻高校3年 グループ名「中川麗」（寺尾麗さん、中川桃華さん）「ロケット化粧品」

### 学校賞

富山県立富山北部高校▽岐阜県立岐阜商業高校▽愛知県立一宮商業高校▽京都府立京都すばる高校▽大阪市立大阪ビジネスフロンティア高校▽大阪商業大学高校▽兵庫県立伊丹高校▽岡山県立岡山東商業高校▽松江工業高等専門学校

主催 大阪商業大学、毎日新聞社
後援 経済産業省、大阪府、大阪府教育委員会、東大阪市、東大阪市教育委員会、大阪市教育委員会、全国商業高等学校協会、東大阪商工会議所


第15回全国高等学校 ビジネスアイディア甲子園

昨年12月17日に本学で開催した「第15回全国高等学校ビジネスアイディア甲子園」最終審査会・表彰式では、最終審査にノミネートされた6件のプレゼンテーション審査を行い、グランプリをはじめとする各賞が決定いたしました。
ご参加いただいた皆様および関係各所の温かいご支援により、無事終えることができました。心よりお礼申しあげます。
本学では今後も高等学校の皆様のご意向をおうかがいしながら、より一層充実した事業にしていく所存です。
引き続き、ご支援を賜りますようよろしくお願い申しあげます。



第15回（2016年）応募高校

●北海道
北海道旭川工業高等学校
北海道旭川商業高等学校
北海道石狩翔陽高等学校
北海道札幌静修短期大学附属高等学校
北海道札幌啓北商業高等学校
北海道札幌東商業高等学校
北海道富良野緑峰高等学校
●青森県
青森県立青森商業高等学校
●岩手県
岩手県立大東高等学校
●宮城県
宮城県気仙沼高等学校
●秋田県
秋田県立大曲国際情報学院中学校・高等学校
秋田県立西目高等学校
明桜高等学校
●山形県
山形県立鶴岡中央高等学校
●福島県
福島県立郡山商業高等学校
福島県立平商業高等学校
福島県立福島商業高等学校
●茨城県
清真学園高等学校・中学校
●群馬県
群馬県立安中総合学園高等学校
群馬県立前橋商業高等学校
●埼玉県
筑波大学附属坂戸高等学校
埼玉県立八潮南高等学校
立教新座中学校・高等学校
●東京都
東京都立五日市高等学校
東京都立青梅総合高等学校
東京都立桜町高等学校
東京都立葛飾高等学校
東京都立六郷工科高等学校
東京都立狛ヶ丘高等学校
海城中学高等学校
東京学芸大学附属国際中等教育学校
東京都市大学等々力中学校・高等学校
東京都市大学付属中学校・高等学校
日本大学第二高等学校
広尾学園中学校・高等学校
明治学院東村山高等学校
●神奈川県
神奈川県立小田原総合ビジネス高等学校
神奈川県立相原高等学校
横浜市立横浜商業高等学校
●新潟県
新潟県立五泉高等学校
新潟県立佐渡総合高等学校
新潟県立新潟商業高等学校
●富山県
富山県立石動高等学校
富山県立小杉高等学校
富山県立富山北部高等学校
片山学園高等学校
●石川県
石川県立金沢商業高等学校
●福井県
福井県立奥越明成高等学校
福井県立坂井高等学校
福井県立高志高等学校
福井県立福井商業高等学校
●長野県
長野県大町岩雄高等学校
長野県小諸商業高等学校
長野県須坂創成高等学校
長野県中野立志館高等学校
長野県飯島高等学校
●岐阜県
岐阜県立大垣桜高等学校
岐阜県立岐阜各務野高等学校
岐阜県立岐阜商業高等学校
岐阜県立岐阜城北高等学校
岐阜県立中津商業高等学校
●静岡県
静岡県立伊東商業高等学校
静岡県立富士総合高等学校
静岡県立沼津商業高等学校
静岡県立浜松大平台高等学校
静岡県立浜松湖東高等学校
静岡県立富士宮北高等学校
●愛知県
愛知県立愛知商業高等学校
愛知県立一宮商業高等学校
愛知県立春日井商業高等学校
愛知県立古知野高等学校
愛知県立田口高等学校
愛知県立東海商業高等学校
愛知県立豊川工業高等学校
愛知県立豊橋工業高等学校
海南高等学校
同朋高等学校
星ノ宮女子高等学校
●三重県
三重県立宇治山田商業高等学校
三重県立尾鷲高等学校
●滋賀県
滋賀県立安曇川高等学校
滋賀県立国際情報高等学校
滋賀県立長浜北星高等学校
滋賀県立彦根翔陽高等学校
滋賀県立野洲高等学校
滋賀県立八幡商業高等学校
幸福の科学学園関西中学校・高等学校
●京都府
京都府立大江高等学校
京都府立木津高等学校
京都府立京都すばる高等学校
京都府立京都八幡高等学校
京都府立南丹高等学校
京都府立宮津高等学校
京都府立洛水高等学校
京都明徳高等学校
●大阪府
大阪府立茨木工科高等学校
大阪府立良経高等学校
大阪府立みわき野高等学校
大阪府立泉良高等学校
大阪府立堺工科高等学校
大阪府立住吉高等学校
大阪府立登美丘高等学校
大阪府立八尾北高等学校
大阪市立扇町総合高等学校
大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校
大阪市立鶴見商業高等学校
大阪市立東高等学校
岸和田市立産業高等学校
大阪産業大学高等学校
大阪女子短期大学高等学校
好文学園女子高等学校
関西大倉高等学校
●兵庫県
兵庫県立伊丹高等学校
兵庫県立加古川南高等学校
兵庫県立篠山東雲高等学校
兵庫県立姫路商業高等学校
神戸市立神港高等学校
相生学院高等学校 明石校
八洲学園高等学院
（エコール・ペッピービジネス総合学院）
●奈良県
奈良県立大宇陀高等学校
奈良県立五條高等学校
奈良県立登美ヶ丘高等学校
●和歌山県
和歌山県立和歌山商業高等学校
●島根県
松江工業高等専門学校
●岡山県
岡山県立岡山東商業高等学校
岡山県立岡山南高等学校
岡山県立笠岡商業高等学校
岡山県立倉敷商業高等学校
岡山県立玉野高等学校
岡山県立水島工業高等学校
●山口県
山口県立徳山商工高等学校
●徳島県
徳島県立辻高等学校
●香川県
香川県立観音寺中央高等学校
●愛媛県
愛媛県立大洲高等学校
愛媛県立北条高等学校
●高知県
高知県立大方高等学校
高知県立須崎高等学校
●福岡県
福岡県立若松高等学校
九州産業大学付属九州高等学校
つくば開成福岡高等学校
福岡雙葉高等学校
●佐賀県
佐賀県立多久高等学校
●長崎県
長崎県立小浜高等学校
長崎県立長崎南高等学校
●熊本県
熊本県立北稜高等学校
●大分県
大分県立津久見高等学校
大分県立別府青山高等学校
別府溝部学園高等学校
●宮崎県
宮崎県立佐土原高等学校
宮崎県立延岡高等学校
宮崎第一中学高等学校
●鹿児島県
鹿児島県立川内商工高等学校
鹿児島県立鶴丸高等学校
鹿児島県立南大隅高等学校
●沖縄県
沖縄県立浦添高等学校
沖縄県立具志川高等学校
沖縄県立小禄高等学校

大阪商業大学
Osaka University of Commerce
■経済学部 経済学科
■総合経営学部 経営学科 商学科 公共経営学科

お問い合わせ
大阪商業大学 リエゾンセンター
（社会連携・研究支援課）〒577-8505 大阪府東大阪市御厨栄町4-1-10
PHONE：06-6785-6262 FAX：06-6785-6156
E-MAIL：liaison@oucow.daishodai.ac.jp

プレゼンの様子はこちらから

一般入試B日程 出願開始
【出願期間】1/23(月)～2/8(水)【試験日】2/12(日)
新入生奨学金（一般B日程の成績上位者）：520,000円
【広報入試課】06-6785-2424
【詳細は本学WEBサイトまで】http://ouc.daishodai.ac.jp


※毎日新聞社の許諾を得て転載しています。